

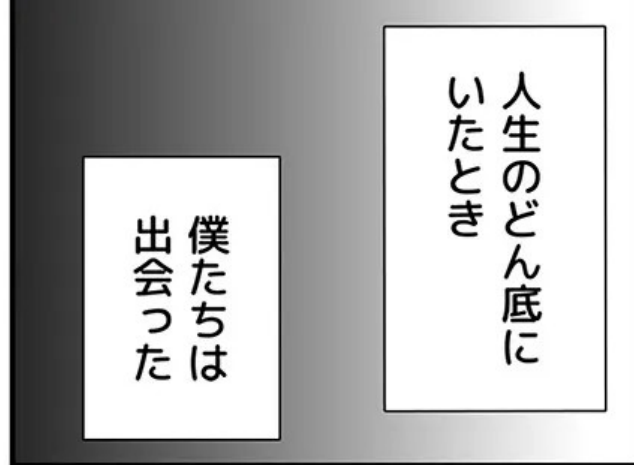


1

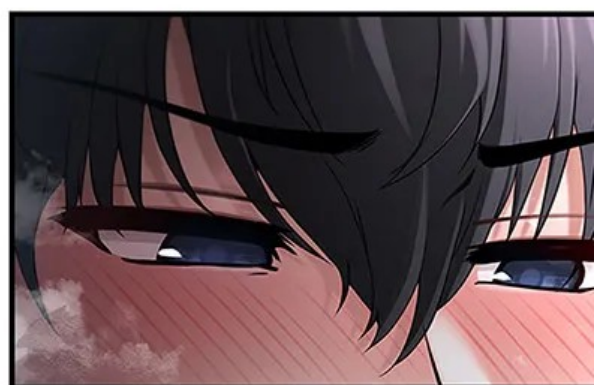
イ
イ
レ
カ
ミ
ミ

作画 蘭夢

原作 ぽんだん







強く求める
ように
なっていた



- 1 年前 -

ザッ
ザッ
ザッ

残業続きの毎日に
嫌気がさしていた

秋驟雨が降りしきる
いつもと変わらない
会社からの帰り道

僕たちを
結び付けてくれた
あの日に…

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン



食欲もないし
カップラーメン
でも食べて寝るか

明日は20分前に
出勤してコーヒー
淹れてから…



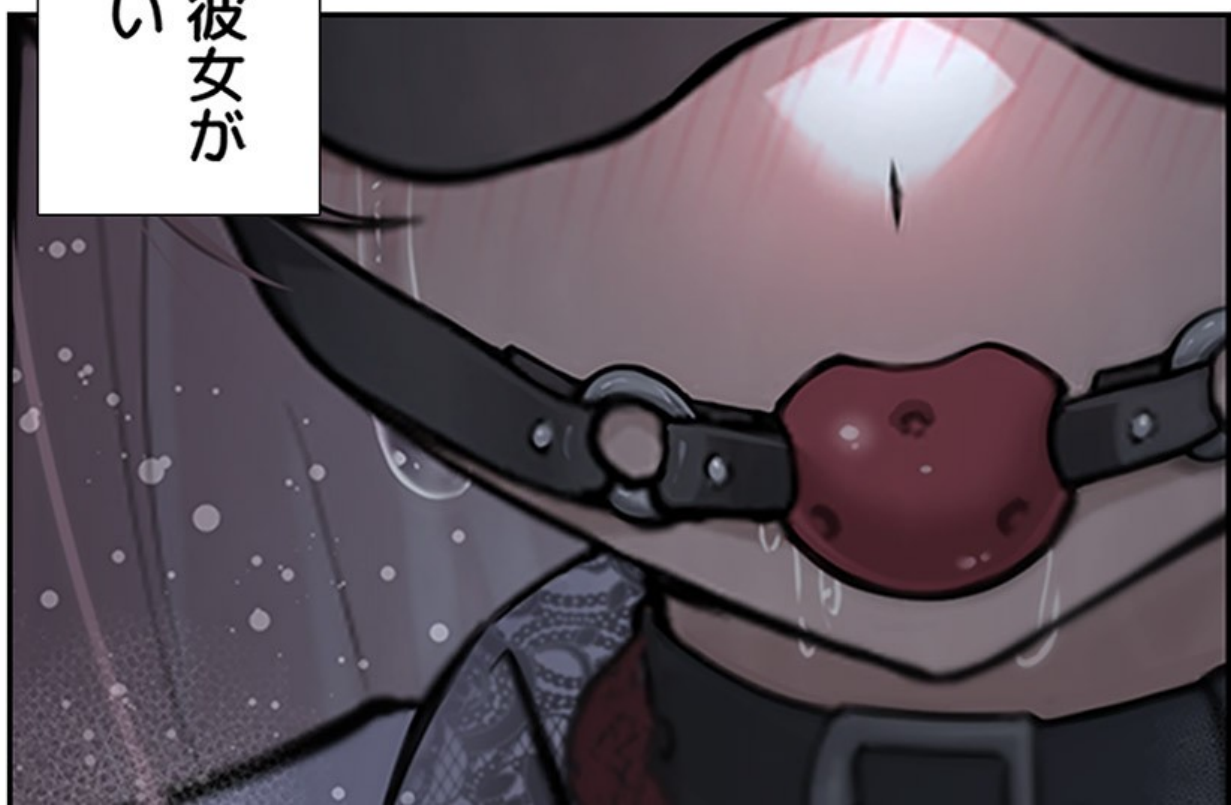
パッパッ
パッパッ
パッパッ

パッパッ
パッパッ
パッパッ



この物語は

僕と彼女が
出会い



幸せになるまでを
描いたものだ

アアア





ビク

新種の変態…？
…なわけないか
セルフ縛りってのも
厳しそうだし…



たじろ

何だ？

こりゃどういう
シチュエーション
だよ…



どうしよう…
声かける
べきかな…

キョロ

キョロ

もしかしたら
近くで誰かが
監視してる
んじゃない？

触れた途端
お金出せって
脅されたりして…



ブル

ブル

ふう

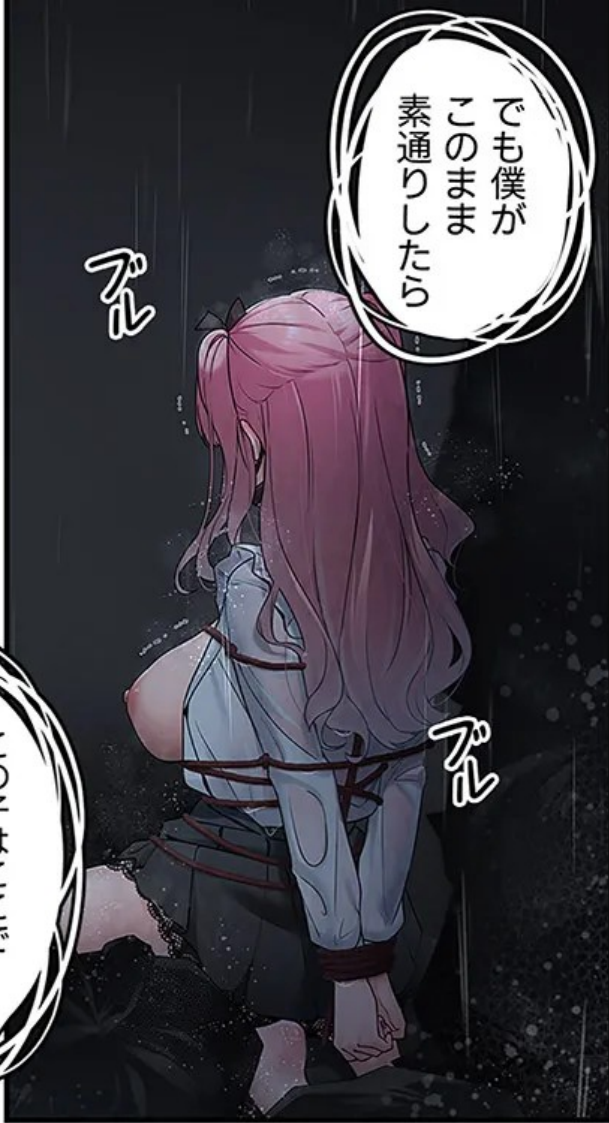
ビク

ビク

A●撮影…？
いや…犯罪に
巻き込まれてる？
ドッキリ
カメラか…？



この子はここで
ずっと雨に打たれて
寒さに震えなきや
いけないかな
しれないよな

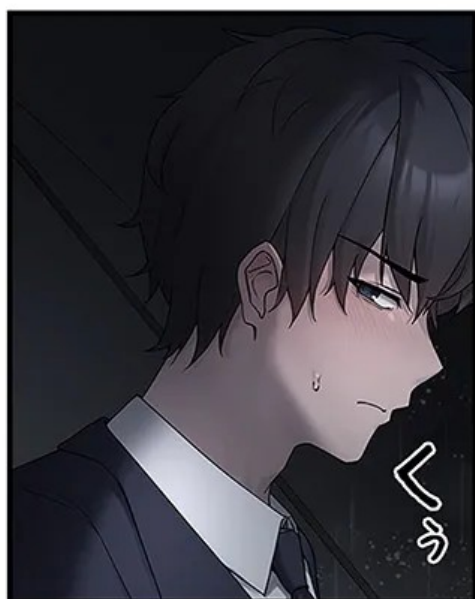


でも僕が
このまま
素通りしたら



どう考えても
関わらないに
越したことはない…



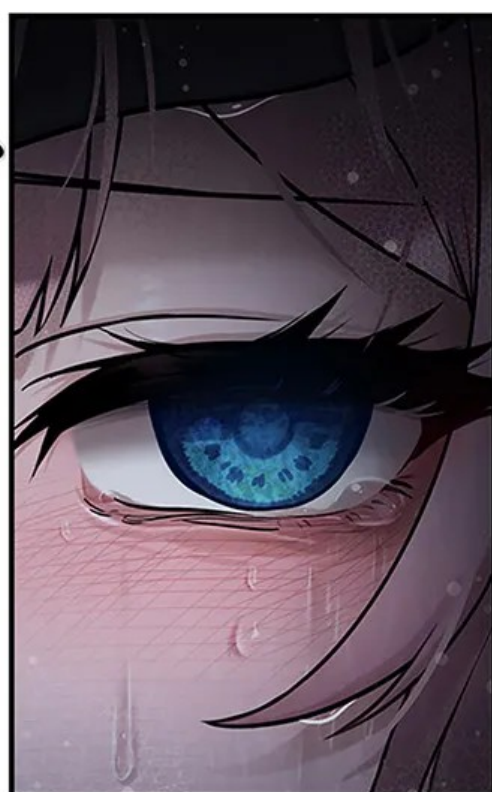
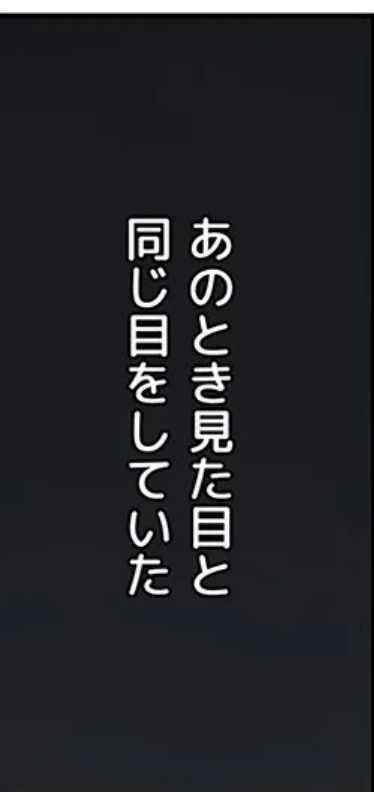
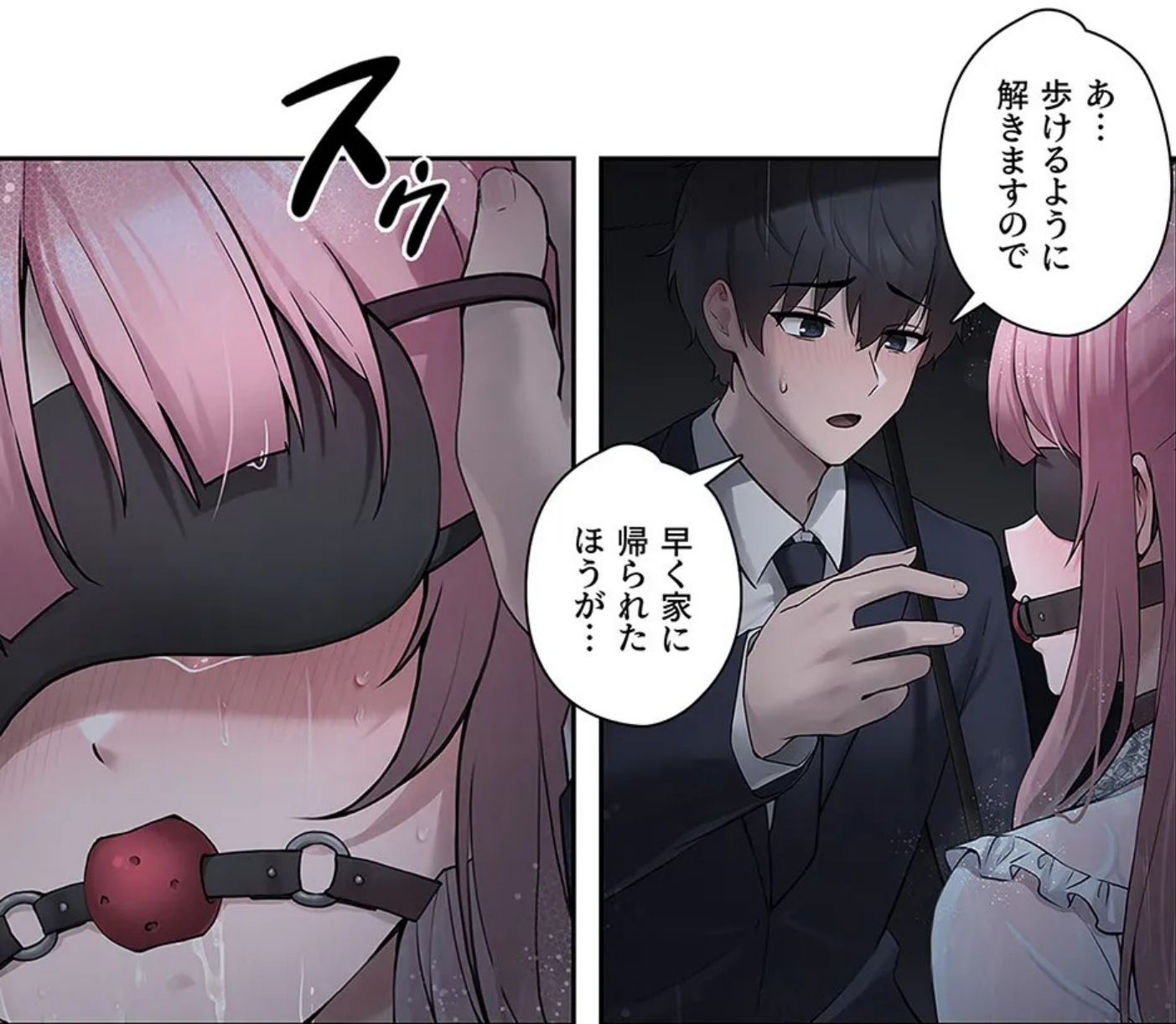


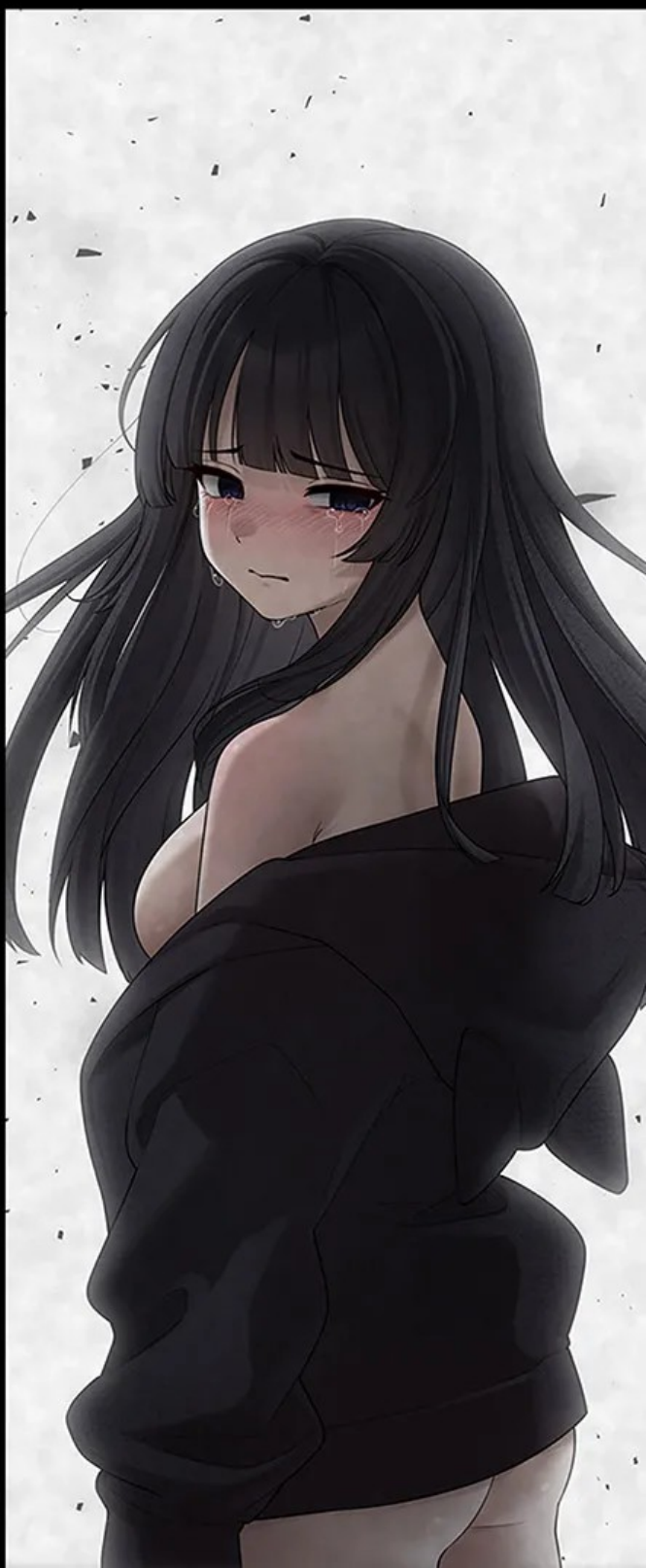
明日も忙しいし
早く家に帰ろう…



おっおっ

あ…
大丈夫ですか…?











一緒に
浴びるん
じゃ…

ないん
ですか？



うーん

シャワー
って…



ゴソ
ゴソ

ちよつ…!!
何でここで
脱ぐんですか!!



!!?

へ…変なこと
言わずに
早く浴びて
きてください!!















だから…
どんなこと
でもいいので
助けが必要なら
言ってください…



放っておけ
なくなつて…

救ってあげたい
って思ったんです



飼ってくれ
ませんか…?



じゃ…
じゃあ

セナ…

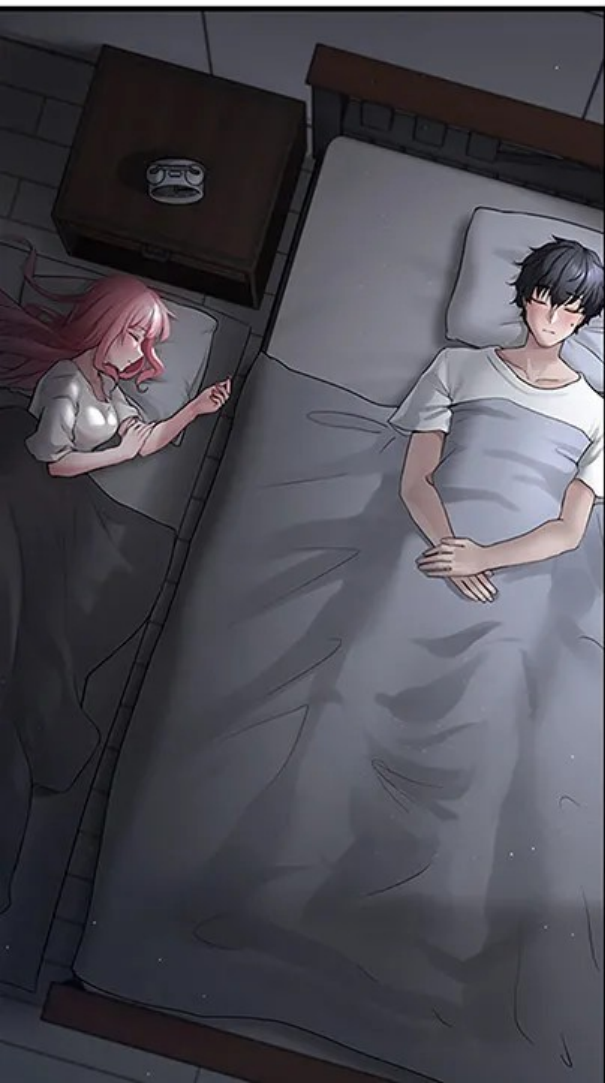


セナを…











寝てますか…？



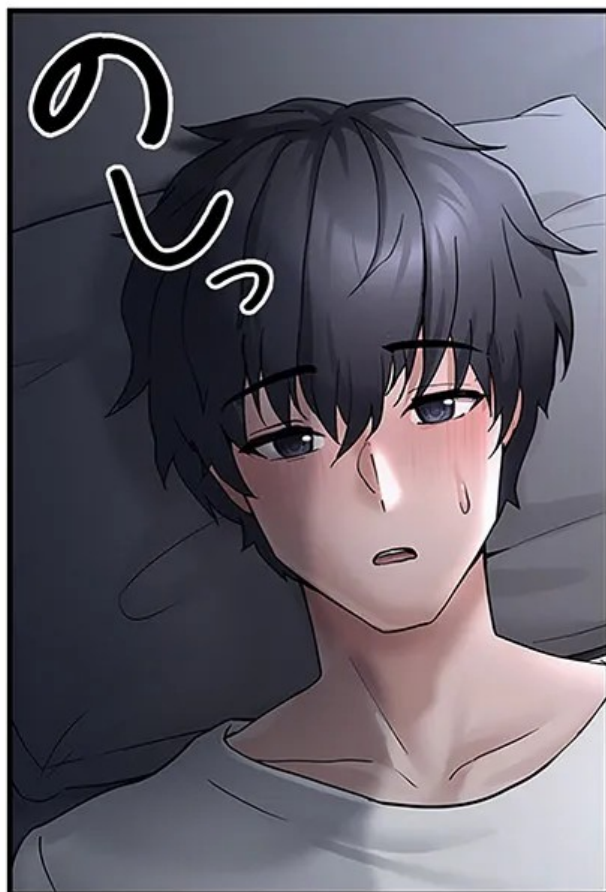
気になって
寝られない…

明日も
出勤なのに…

ご主人様？



？



のしっ



いや…まだ
起きてますけど







違うならどうして
そんなことばかり
言うんですか！

あつ

その…

変なこと
言い続けるなら
この家から
出ていって
もらいますから！



よく
聞いてください

僕はセナさんの
身の安全に関して
力になりたいって
言ったんです





少なくとも僕は
そう思ってます



セナさんの性…欲
に対してでは
ありません
分かりましたか？

そういうことは
愛し合ってる人と
するものでしょ



双方が望まない
スキンシップは
不幸を呼ぶだけだって



一方的な
愛情表現は暴力と
紙一重だから



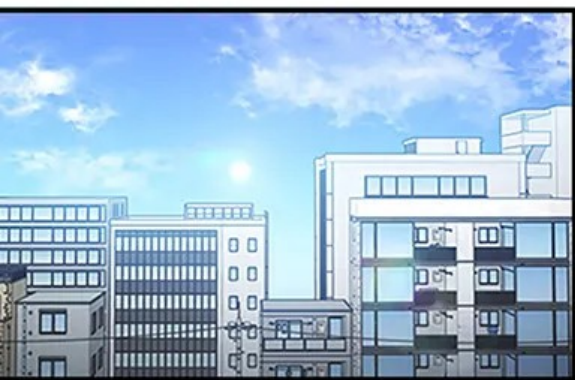
この家から
出ていって
もらいますから！



さっきは
カッとなって
少し言い過ぎ
ちゃいましたね…
ごめんなさい

セナさんの心が
落ち着くまで
いてくれて
大丈夫ですよ





やっぱ…
家で待ってて
ください

……



出勤するから
一緒に出ま…

知らない人に
留守番を任せるのも
気が引けるんだけど…







あつ
おとなし
鳴無先輩

はい
今日は定時に
退勤します

もう
上がり？

あまみや
天明屋



今日はさっきの
会議の議事録まで
作成して…

明日は
この資料を…



いえ

まあいろいろ
あるんですよ…

彼女でも
できた？

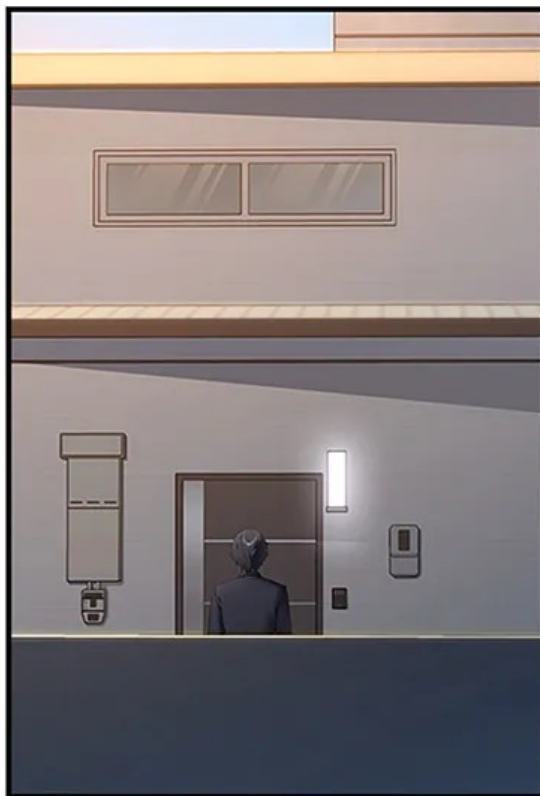


へ
残業の常連が
珍しいじゃん





気になることが
あるんですけど
他に聞ける人が
なくて…





愛^{あい}以^い星^{しや}
こつちに
いらつしやい

今日から私と
お仕事を
しましょう

お義母さんと…？

お仕事…？

お仕事中あなたは
「愛以星」じゃなくて
「セナ」になるのよ

初めての
「お客さん」はね
お迎えするのに
苦労したわ…

だけど
あなたのために
今回特別に
掛け合ったんだから

手を…
握ってくれた…

お義母さんが
愛以星のために…

ありがとう
ございます
お義母さん…！

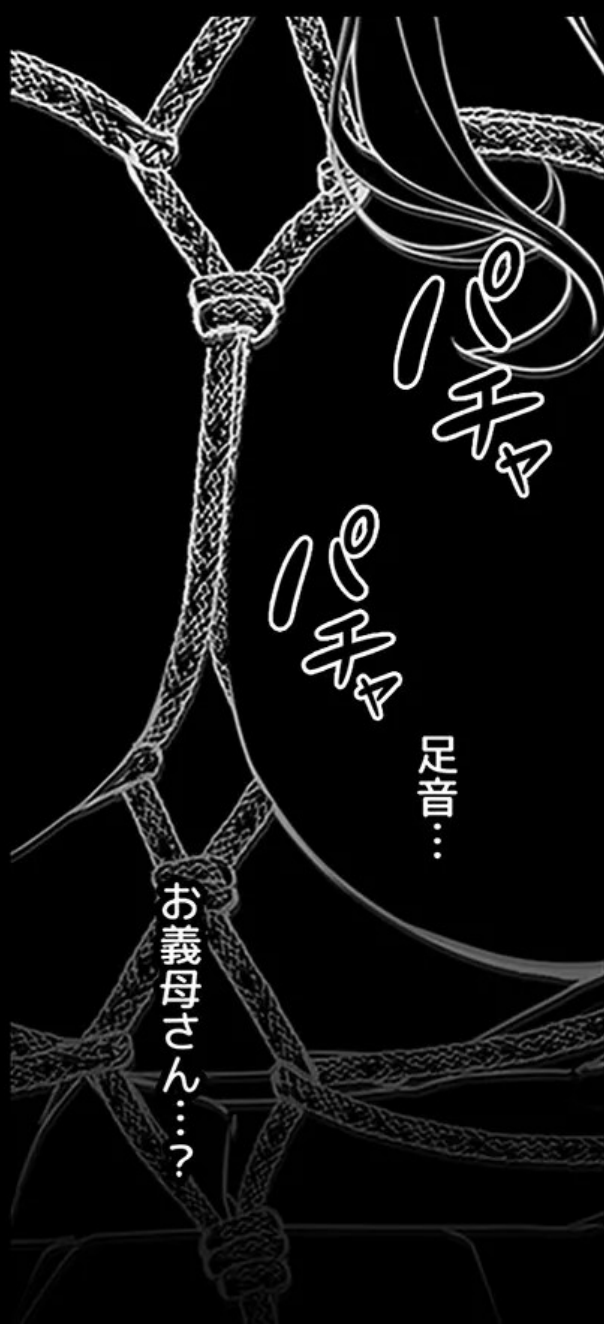
あい…セナ
一生懸命
働きます！

ついに娘として
受け入れて
くれたのかな…

さあ
着いたわよ







んっ…？

男の人の声…

誰…？

お客さん…？

ヤダよ…

もう…

あの…
大丈夫ですか…？

怖いよ

ヤダよ

怖いよ

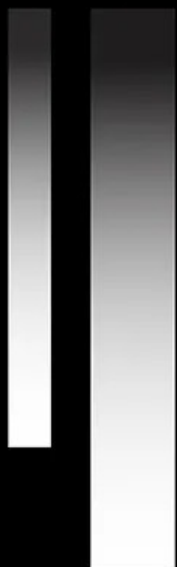
怖いよ

ヤダよ

あ…歩けるように
解きますので

早く家に
帰られたほうが…

家…？



あっ…



久しぶりに
感じる

人の温もり

いじでは

一人で
シャワーして
いいんだ…



おしっこする姿を
見せなくていいんだ…





エッチなこと
しなくても
いいんだ

でも…そしたら
愛以星が
してあげられること
何もないのに…



お…

このころの彼女は
常識的な考えが
できず

また…
捨てられちゃう
かもしれない…



おかえり
なさいませ

ご主人様

自身の体を捧げることとは
相手の好意を得ること…
そしてそれは好意を
確認するための
唯一の手段であった

それにも
関わらず
彼女は

自分に対して
欲望を抱かない
この男が気に入った

新しい
ご主人様に

嫌われちゃ
ダメ…

服着なきや
風邪ひきますよ

彼女の心に
混乱と不安を
もたらしたのだった

はあ…

もう驚きも
しないうわ…

そのような
行動と感情の
不一致が





もしかして
好みじゃ
なかったですか…？

違います!!
そうじゃ
なくて…

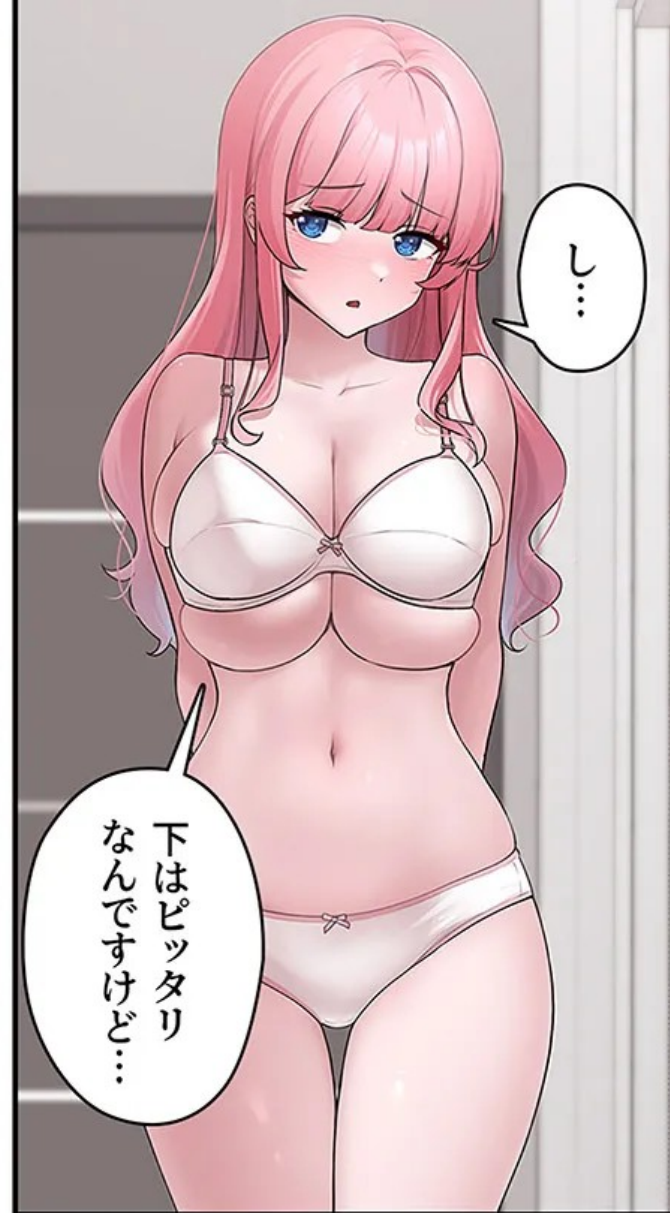


なんとか
着けることは
できたん
ですけど…

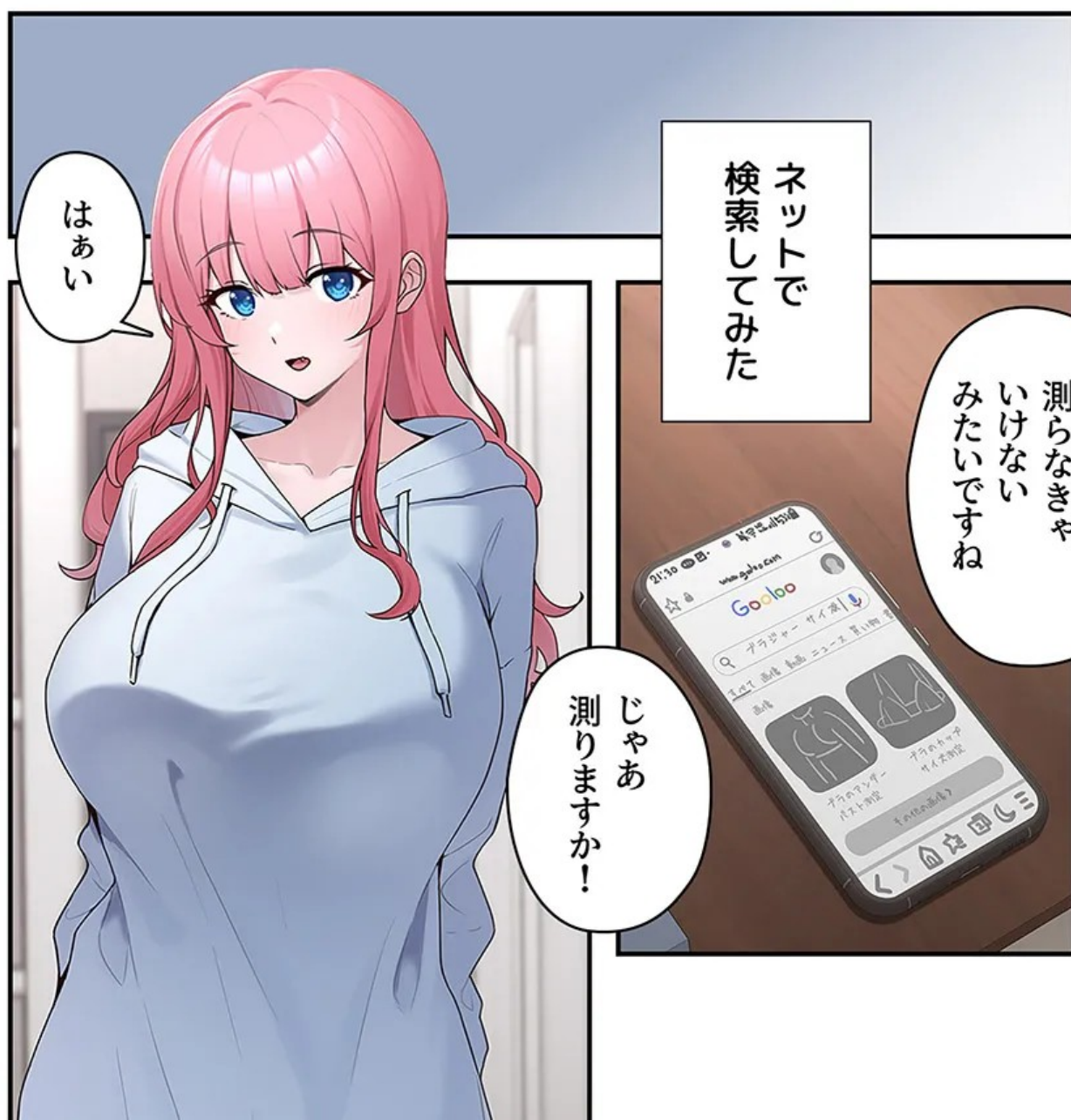


あの…
ご主人様…

はい？



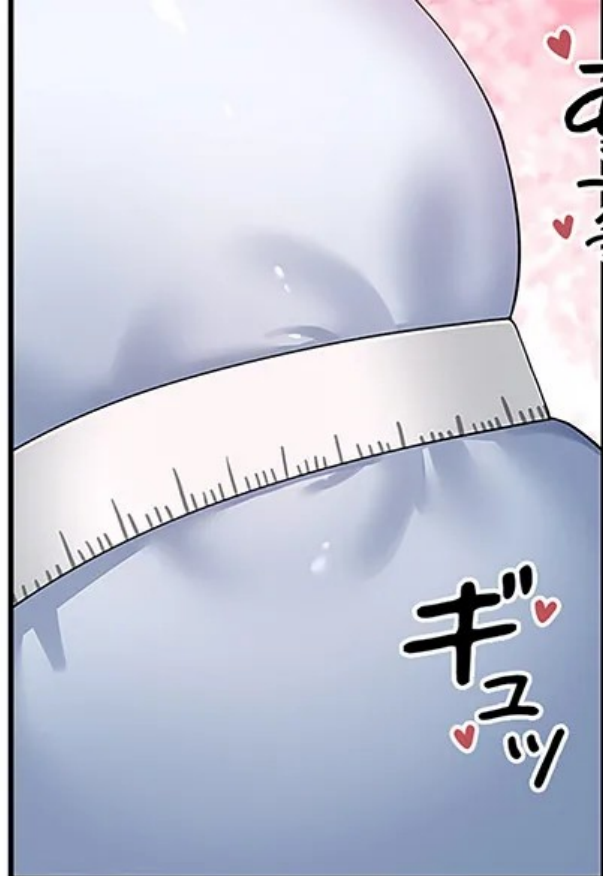


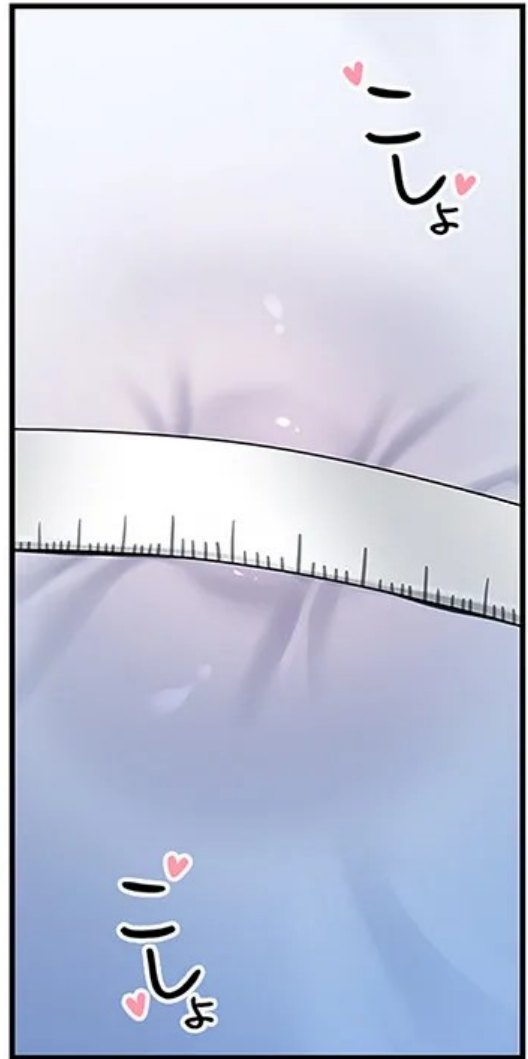












地味な下着

シンプルな服

普通の女の子たちは
こういうのを
着てるんだよね…？

終わりました

ふはあい

思ったより
大きかった…

あせっ

こりゃ
はち切れるのも
無理ないわ…

この人は愛以星に
「普通」を教えて
くれて

些細なことにも
「ごめん」って
言ってくれる

それに
「代価」を「要求」
してこない

ぽかぽかした
気持ちに
してくれる

ありがとう

あの

ご主人様あ

?

今まで出会った
怖い人たちは
違って

次回予告





ステラれる子 1

著者 蘭夢/ぼんだん

発行 Rush!

表紙デザイン CoCo.Design

この物語はフィクションです。
登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を無料で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

© 蘭夢/ぼんだん/TOPTOON